

都市再生整備計画 事後評価シート
桶川駅東口周辺地区

令和6年3月

埼玉県桶川市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	埼玉県	市町村名	桶川市	地区名	桶川駅東口周辺地区			面積	5.7ha			
交付期間	平成30年度～令和4年度	事後評価実施時期	令和5年度	交付対象事業費	1,536百万円	国費率	0.4					
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	事業名 道路(駅前広場整備事業)、高質空間形成施設(緑化施設等整備事業、歩行者用シェルター整備事業、エレベーター設置事業)									
		提案事業	なし									
	当初計画から削除した事業	基幹事業	事業名		削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響				
		提案事業	なし									
	新たに追加した事業	基幹事業	なし									
		提案事業	なし									
交付期間の変更	当初	平成30年度～令和4年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響									
	変更	—										
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標	単位	従前値	目標値	数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期		
			基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
	指標1	駅自由通路往来者数の増加	人	4,110	H28	4,300	R5	3,901	△	あり なし ●	新型コロナウイルス感染症の影響により、駅利用者の減少があったものの、桶川駅の耐火化工事及びエレベーター設置工事により、高齢者、障害者、子育て世帯等の利便性に寄与した。	R10年度内
	指標2	車での利用のしやすさの不足度	%	84	H24	45	R5	45.4	△	あり なし ●	駅前広場整備工事の着手に至らなかったものの、関連する事業にて整備した送迎場の拡張により当初よりも利用台数が増加したことから、車での駅利用者の利便性に寄与した。	R10年度内
	指標3	誰もが不便や不安なく歩行できる道路の不足度	%	84.7	H24	40	R5	47.5	△	あり なし ●	駅前広場整備工事の着手に至らなかったものの、関連する事業にて整備した歩行スペースにより当初よりも安全に歩行することが出来るようになった。	R10年度内
指標4	地区内の交通事故の発生件数	件	14	H27	12	R5	4	○	あり なし	駅前広場整備工事の着手に至らなかったものの、関連する事業にて整備した送迎場及び歩行スペースにより、交通事故の減少に寄与した。		
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標	単位	従前値	目標値	数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期		
			基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
	その他の数値指標1											
	その他の数値指標2											
その他の数値指標3												
4)定性的な効果発現状況												
5)実施過程の評価	実施内容			実施状況				今後の対応方針等				
	モニタリング				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった							
	官民連携による取組				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった							
	持続的なまちづくり体制の構築				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった							

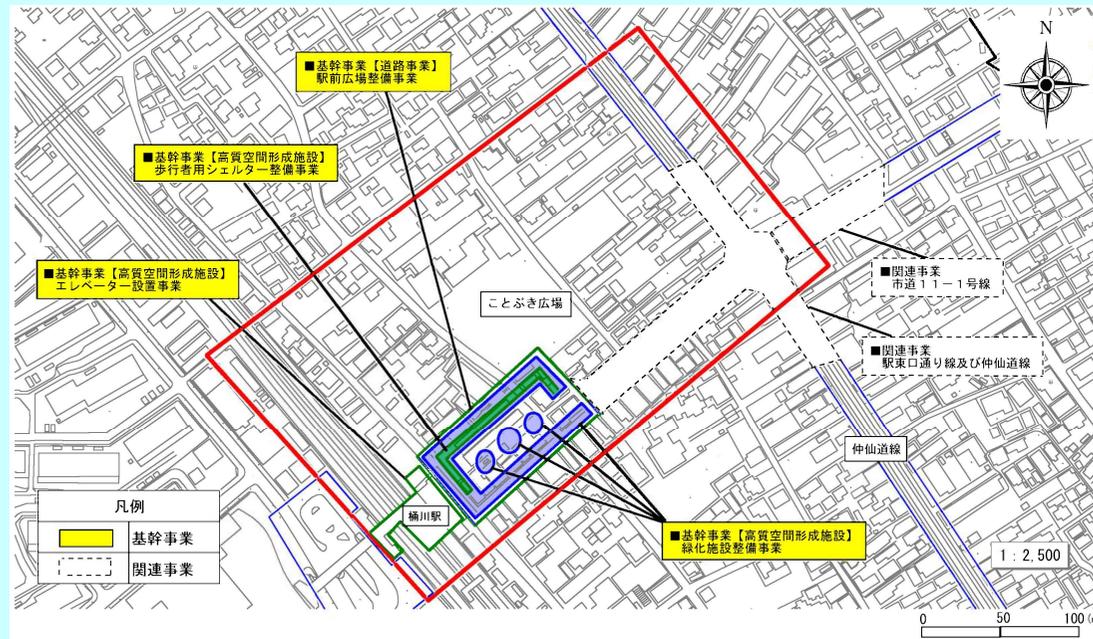
様式2-2 地区の概要

桶川駅東口周辺地区(埼玉県桶川市) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値	
大目標: 桶川駅東口周辺の都市基盤の早期整備を図り、安心安全な歩行空間を形成する。 目標1: 桶川駅東口駅前広場を整備し、歩行者・自転車・自動車の安全性を確保する。 目標2: 電線類を地下へ埋設し、防災性の向上、安全・円滑な交通確保、景観形成及び観光振興を図る。 目標3: 歩行者用シェルター(屋根)を整備し、歩行者の利便性の向上を図り、緑化施設等を整備し、市の顔である駅前を形成する。	駅自由通路往来者数の増加	単位: 人	4,110 H28	4,300 R5	3,901 R5
	車での利用のしやすさの不満足度	単位: %	84 H24	45 R5	45.4 R5
	誰もが不便や不安なく歩行できる道路の不満足度	単位: %	84.7 H24	40 R5	47.5 R5
	地区内の交通事故の発生件数	単位: 件	14 H27	12 R5	4 R5



▲ エレベーター 外観



▲ 駅前広場整備事業 用地買収状



▲ 駅前広場整備事業 詳細設計パース

まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> 桶川駅の耐火工事及びエレベーター設置工事により、高齢者、障害者、子育て世帯等を含む駅利用者の利便性及び交通結節点としての機能が向上している。 用地買収が進捗したこと、駅東口駅前広場詳細設計、シェルター詳細設計及び電線共同溝詳細設計等が完成したことにより、駅東口駅前広場の完成に向けた機運が向上している。
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> 駅東口駅前広場の完成させることで、駅東口の利用者数の増加を目指すとともに、交通事故の減少を図り、地区内の安全性の向上を図る。 駅西口トイレを設置し、交通結節点としての機能向上を図る。